

土信田さんの うらそえ おすすめスポット

【隠れ家カフェ 清ちゃん】

浦添の西海岸に面したお店は、まさに隠れ家的場所。アジア・エスニック料理を提供しており、10品から選べるハーフ&ハーフセットや、ケーキセットなどがあります。

また、店内には海岸に漂着したシーグラスを使った作品も展示されており、店内・テラス席どちらも落ち着いたひとときを過ごせます。



1 西海岸を見渡せるテラス席。2 店内にあるシーグラスアートは、オーナーの黒島さんの作品。3 自家製ケーキはグルテンフリーもあります。

ハーフ&ハーフセット
(グリーンカレー・黒胡麻担々麺)
1,450円



特にコシ!



ライスヌードルの麺に自家製の黒胡麻ペーストと、ちょっぴりスパイスの効いた、黒胡麻担々麺が特におすすめです♪

店舗情報

- 住所 / 浦添市港川543B-16
- 定休日 / 日曜・月曜
- 営業時間 / 午前11時～午後5時

“うらそえWORKER”募集しています!

あなたの周りのうらそえWORKERを募集中です。自薦・他薦は問いません。メールまたはハガキに氏名、年齢、職場名、連絡先、PRポイントを記入の上、国際交流課広報応募係までお送りください。

▼応募フォーム

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1

浦添市役所 国際交流課

E-mail:kouhou@city.urasoe.lg.jp



- 1 キャンプキンザーのイングラム司令官との一枚
- 2 基地内にある沖縄戦史料館
- 3 趣味で集めた四つ葉のクローバー。全部で1,000枚以上!!

沖縄戦史料館
見学について
はこちら▶



仕事もプライベートも含めた、人生を楽しむ秘訣!

土信田さんに3つの質問

Q1 休日の過ごし方やリフレッシュ方法は?

A 土日休みの時は、1日は家でゆっくりしています。もう1日はドライブに行ったり、ヘッドスパなどのエステに行ったり、ショッピングしたりと外に出かけてリフレッシュしています。あと、特技の四つ葉のクローバー探しをしに行き、見つけたクローバーは押し花にして大事に取っています。

Q2 これから挑戦したいことは?

A 最近、気が緩みがちで体も緩んできているので(笑)、アンチエイジングと健康維持のためにもピラティスを始めたいと思っています。

Q3 好きな言葉や座右の銘は?

A 学生の頃は「最小限の努力で、最大限の結果」で、効率の良い勉強を心がけていました。社会人になってからは、「There is no growth without risktaking./ リスクなくして成長なし」です。結婚してからは「家内安全」です。家族が健康で日々穏やかに過ごせていることが何よりも大切だと感じています。



うらそえ WORKER

浦添で働く人

vol.19

「涉外・通訳官」

在沖米海兵隊
キャンプキンザー基地司令官室

どしだ いちの

土信田 一乃さん



うちなーんちゅの心で、
日米の友好に日々奔走。

仕事内容とそのきっかけは?

さまざまな交渉・調整を担当する涉外という職業があり、私は基地の中で行政に特化した涉外業務と基地司令官の専属通訳をしています。浦添市を始めとする県内全域との友好関係を構築・強化する橋渡しから、事件事故対応、津波避難訓練、不発弾処理に関すること、地域活動として地元の人々との交流や奉仕活動なども行っています。他にも、キンザー内にある沖縄戦史料館でガイドも務めています。

当職は、1995年の金武町での痛ましい事件を教訓にして各基地司令官室に97年に新設されました。当時キャンプフォスターの犯罪捜査部で秘書として勤務していましたが、もっと沖縄のために働きたいと願い、キンザーで涉外官として働き始めました。

この仕事で努力したこと、仕事を通して変化したことは?

職場では、高度な英語力と知識的、確かな情報提供を求められるため、勤務後に基地内の大学に通い、大学院も修了しました。仕事と学業の両立は大変で、気力と体力、睡魔との闘いでした(笑)。また、常に日本側の状況を鑑みた助言を求め

られるので、情報を的確にアップデートしておかなければなりません。仕事を通して、先を読む力が養われると同時に交渉相手の要望や要請を把握し、ニーズに的確かつ迅速に対応することで厚い信頼を獲得することができました。

仕事で大切にしていることは?

常に「うちなーんちゅのアイデンティティ」を大切にしながら、国籍に関係なく、みんなに公平、平等、明るく丁寧に接することを心がけています。

やりがいや達成感は何?

日米両方を良好な関係に導いた時に涉外官としてのやりがいを感じます。また、隊員たちが児童センターの子どもたちや地域の大学生と楽しそうに交流している姿、ボランティアなどで地域の人たちに受け入れられている姿を見ることも、やりがいに繋がっています。他にも、ただこウオークにキンザーコースがあったり、キンザーフェスティバルに多くの人がお越しいただいたりした時に、浦添市のコミュニティーの一つとして受け入れてくださっていることも嬉しく思います。今後とも、ただこウオークやキンザーフェスティバルなどのイベント、史料館にもぜひお越しください。